

特定非営利活動法人市民後見の会かながわ 個人情報保護方針

特定非営利活動法人市民後見の会かながわ（以下、「当法人」という。）は、個人情報個人のプライバシーを構成する大切な情報であることを十分に認識し、当法人の会員等全員が個人情報に関する法令順守に努めます。

第1条（個人情報）

個人情報とは、個人情報保護法にいう「個人情報」のことを意味し、当法人が取得する個人に関する情報で、氏名、生年月日、住所、電話番号、連絡先その他下記の利用目的を達成するために必要な特定の個人を識別できる情報を指します。

第2条（個人情報の取得）

当法人の事業活動遂行に関して、以下のような場合に個人情報を取得することがあります。

- ① 見守り・後見等に関して相談を受けたとき
- ② 講座や研修等を実施するとき
- ③ 当法人への入会および当法人の運営・管理において
- ④ 後見に関する調査研究を行うとき
- ⑤ 見守り・後見および相続等の事務を受任するとき

第3条（個人情報の利用目的）

個人情報は、以下の事業に必要な範囲にのみ利用し、それ以外の目的には利用しません。事業実施に関連して案内や報告・通知、また個人の特定をできないようにした事例研究などに保有する個人情報を利用することがあります。

- ① 成年後見制度の普及・啓発・研さんに関する事業
- ② 成年後見制度利用に関する事業
- ③ 地域における見守りに関する事業

第4条（個人情報の利用）

個人情報の利用は、利用目的の範囲内で適正に行います。目的の範囲を超えて利用する場合は、事前に本人の同意を得ることとします。

第5条（個人情報の取得および利用目的の通知・公表等）

1. 上記の個人情報の取得および個人情報の利用目的を定めた個人情報保護方針をホームページ上に公開します。
2. 上記以外の特定のケースに該当した場合は、公表するか、直接本人の同意を得ます。

第6条（個人情報の管理）

1. 保有する個人情報は、当法人の「個人情報保護規程」にもとづいて、管理します。

第7条（個人情報の第三者への提供の禁止）

保有する個人情報は、以下の場合を除き、当法人の会員等以外の第三者に提供しません。

- ① ご本人の同意がある場合
- ② 業務の一部について、利用目的の達成に必要な範囲内で専門職・専門機関と連携（相談・委託等）する場合
- ③ 個人が特定できないよう処理をしたうえで、後見の品質向上のための教育研究資料として利用する場合
- ③ 公的機関等との連携（監督・報告・相談等）で必要とされた場合
- ② 損害保険の保険金請求等手続きで必要とされた場合
- ③ 法令に基づく場合

第8条（個人情報の照会、訂正、削除）

ご本人の個人情報に関する照会、および、誤った内容の訂正また削除等のご依頼があった場合は、請求者がご本人であることを確認させていただいたうえで、業務の適正な実施に著しい支障をきたす等特別な理由のない限り速やかに対応いたします。

第9条（個人情報保護方針の見直し）

本方針は、適切な個人情報保護を実施するため、環境の変化等を踏まえ、見直しを実施する場合があります。

以上

2015/02/01